赤バス存続へ提案次々

説明会で市と区民が出し合う

「赤バスを存続させて」との市区民の声に応えて八月下旬、大阪市交通局と港区役所（市民協働担当）が「赤バスの利用促進の取組についての説明会」を区内で四回開きました。このうち二十二日に港近隣センターで開かれた第一回（約三十人参加）を取材しました。

◆市から利用促進案

まず市交通局の担当から①赤バスは利用が低迷し、市民の四分の三が廃止に理解を持っている一方で、利用者の六割以上は維持・継続を求めており、市議会からも早急な廃止への慎重意見が出ている②そこで利用促進に向けた目標値（平均五～六人が乗っている状態）を設定し、これを平成二十三年夏までにクリアすれば維持、できなければ廃止という課題を提案したい③さらにその目標値をクリアするためのシミュレーションも提案したい―との説明がありました（要旨）。

赤バスの利用促進に向けて市と区民の双方から積極的な提案が交わされた「港区赤バス地域説明会」

◆区民から意見・提案

これを受けて参加者から主に次のような意見が出されました（矢印の後は市の回答要旨）。

①心臓を悪くして赤バスは非常にありがたいと感じたが、帰りのルートがなく不便も（男性）→シミュレーションで往復ルートも提案しているので検討を

②築港の船員保険病院前に停留所を（八幡屋男性）→ルートが長大化することになるが、検討したい

③赤バス導入の目的が忘れられているのでは（女性）→コミュニティバスとして赤字覚悟でスタートしたが、実際にやってみて税金の有効利用という点で考える時期に入ったということ

④福祉バスだから赤字でも続けるべき（男性）→赤字は一般会計からの補助金投入で埋めているが、少しでもその投入額を減らせたらということ

⑤利用実態を調査し、改善試案を作ってみたので検討してほしい（男性）→こういう提案こそがこの取り組みの目的である

―市と区民双方からの前向きな提案が印象的でした。一方、他の説明会に参加した女性からは「存続を願う余り、財政に気を遣って縮小の方向ではかり論議が交わされ、区民の必要性から拡大・充実させる方向での意見が少なかったのは残念」との指摘もありました。

催しガイド

■メタボ予防のお酒対策、挑戦者募集！　お酒対策から健康に取り組む人を募集。十月二十一日(木)十五時～十六時半に港区役所二階集団検診室で講義「お酒の効用と害・お酒を減らして変わることは？」を受講。十一月二十五日(木)・来年一月二十日(木)午後に個別相談（必須）。定員十五名。対象は健康に関心があり飲酒する市内居住者。申込は電話か来所（〆切十月八日）。問合せ・申込は港区保健福祉センター保健活動☎六五七六―九九六八へ。

■オータム・チャレンジ・スポーツin港　地域スポーツ振興を目的に区内スポーツ団体が協力して各種スポーツの教室・体験・交流を行なう。十月十一日（月祝）九時半～十六時半、港スポーツセンターで。①車いすバスケット（北京オリンピック得点王の網本麻里選手を迎えて体験教室や交流）②ウォーキング③キッズダンス④バドミントン⑤スリータッチボールなど。参加資格は市内在住か在勤。事前申込〆切九月三十日。主催は「オータムチャレンジ.in港」実行委員会。詳しくは港区体育厚生協会事務局（港区民センター内☎六五七二―〇〇二〇）へ。

■みなと秋まつり　十月二日（土）十時半～十七時、天保山地区一帯で。①ウェルカム天保山＝海遊館前広場で築港中吹奏楽部の演奏など②子ども自主企画＝天保山船客ターミナルでお宝探しなど③天保山100えん笑店街＝天保山商店会と周辺店舗で十分マッサージなど④みなとハイカラ市場＝港商店街でフリマなど⑤どすこい築港高野山＝築港高野山でちゃんこ鍋ふるまいなど⑥お風呂屋さんであそぼ＝築港温泉でかえっこバザールなど⑦赤レンガ倉庫特別開放⑧築港赤レンガ倉庫ライブ⑨天保山まち歩き―等々。主催は実行委。☎六五七六―九九七五港区役所地域活動支援担当。

■港区私たちと戦争展　十月二十三、二十四日に港近隣センターで。入場無料。「身近な歴史を掘り起こし、戦争の真実を次世代に」と毎年開かれ三十回目。「港区と戦争」「沖縄」「核廃絶」等のコーナー。主催は実行委（港生活と健康を守る会内☎六五七六―四八〇九）。

■自閉症児を応援する気エネルギーワーク　プロの気エネルギー療法士が「自閉症児の体や心が少しでも楽になれば」と始めた。「気楽な参加」を呼びかけ。参加費無料。要予約。毎月第二・第四土曜の十五～十八時に松井整骨院内で。弁天四―一〇―二六、☎六五七二―一一六五。

■タイのエイズの子供たちへの支援チャリティ「ウォーキング教室」　山形県の山下文博さんによるタイのエイズの子供たちへの癒し施術を支援し、日本気導術学会が主催する月例行事。八月は「巻き爪・外反母趾の予防・恢復」をテーマに正しい歩き方を学んだ＝写真。第二十七回は九月二十九日（水）十時半～十二時に港区民センター二階「橘」で。テーマは「腰痛の解消」。紐付きスニーカー持参。支援金一口五百円。☎〇八〇―一四〇四―四三三九「快生堂」堀川。

読者コーナー

読者の皆さんの投稿を歓迎します。内容は自由ですが、掲載・不掲載の決定や文章上の調整は本紙で行ないます。匿名でもかまいませんが、内容確認などのため、必ず本紙と連絡がとれるようお願いします。手紙かハガキかファクスで送って下さい。

経済大国の悲しい実態 圧巻だった「逆境家族」

（東住吉区・58歳男性）

八月号ではやはり一面の「逆境家族」が圧巻でした。多くの家庭でこのような高齢者介護の〝死闘〟が繰り広げられていると思います。この国の高齢者福祉はまだ個別家族の責任で行なわれているのが現状でしょう。悲しく、辛い現実ですが…。介護保険法が施行され十年になりますが、この現状はますます厳しくなっています。紙面でも詳しく書かれていますが、現行法の狭間で入退院が繰り返されています。親の介護を少しでも人間的にしようと思えば、家族の奮闘でしか対処できないのが現代日本の高齢者福祉の現実です。あまりにも寂しい「経済大国」の実情です。

記事で驚いたのは、入院されている母親の介護・看護を息子さんが相当担われていることです。十二項目が列挙されていますが、驚きでした（「痰の吸引」は医療行為として厳しく制限され、医療機関では看護師しかできないことは知っていましたが、在宅なら誰でもできることは知りませんでした。現代医療のこのような矛盾は随所に見られますね）。このような、当事者に切り込み、踏み込んだ記事は読み応えがあり、大変参考になります。今後のご奮闘を期待しています。

〈質問〉病院では痰の吸引は個人でできないとの説明ですが、記事では病院での家族の介護・看護行為の項目に入っています。どうなのでしょうか？

港新聞から　詳しく、またポイントを押さえて読んで頂き、心から感謝します。ご指摘の「病院内で家族が痰の吸引をしている」ことについてですが、これはこの病院の黙認によります。看護師が足りず、「家族がやってくれれば助かる」という面があるからということでした。ここにも現代日本の医療の構造的問題点があると思われます。

大変な植物防疫官の仕事に頭下がる思い

（夕凪・40代女性）

「日本の食・農・緑を守れ！」（前号まで4面に3回連載）を読んで。農作物に被害をもたらす虫や病気が日本に入らないよう、海外から持ち込まれる花や果物のチェックを続ける「植物防疫官」の仕事を初めて知り、その大変さと重要な役割に頭が下がりました。また、細かく調べるだけでなく、品物を傷めず、しかも流通を止めないよう素早く検査するのはとても難しく、訓練のいることだと思いました。私たちが毎日安心して食生活を送れるのもこうした営みがあるからです。これからも地味なお仕事ですが、頑張って下さい。

涙溢れた学徒兵の最期 戦争とはかくも悲しい

（市岡元町・60代女性）

「平和のため戦争体験語り継ごう」の山田勝彦さんの体験記（前号8面）を読ませて頂き、若い学徒兵の最期に涙が溢れました。どんなにか、生き抜いて、お母さん・お父さんにもう一度会いたかったことでしょう。またこの場面に遭遇された山田さんもどんなにか辛かったことでしょう。折しも終戦記念日にこの記事を見て、戦争とはかくも悲しいものだと改めて思い知らされました。

楽しくためになりそう 健康マージャンに興味

（池島・70代男性）

「みなと区人物列伝」の中嶋弘さんのインタビュー記事（前々号まで6面に2回連載）を読んで。健康マージャンというのを初めて知り、マージャンに対するイメージが変わりました。珈琲を飲み、お菓子を食べながら技術やルール、マナーなどの講義を聴けるということですが、それだけでもとても楽しそうで、ためになると思いました。

詩吟の魅力分かった

（波除・60代女性）

NHK番組などで漢詩に興味を持ち始めたので、「詩吟教室」の記事（前々号7面）を楽しく読ませて頂きました。和やかな練習風景が微笑ましく感じられ、漢詩の世界を味わいながら健康増進にもなる詩吟の魅力がよく分かりました。

読者の作品から辻悦子さん（市岡元町3）の絵手紙

日曜も平日も健診
乳がん　子宮がん
人間ドック（要予約）　特定健診
★9/26㊐は8～12時受付★
募集
看護師（パート）夜17:45～20:15の週2回勤務も募集
介護福祉士（常勤）
ヘルパー（パート）資格取得補助あり
港医療生活協同組合
磯路3-3-4 ☎6571-0606 担当:姉川

人と地球にやさしい
LED照明に換えてみませんか
コスト減（電気代カット・驚異の長寿命）＋環境貢献（CO2を削減・有害物質ゼロ）
■割れない、熱くない、すぐ点くなどのメリットも
■店舗、工場、オフィス、家庭、屋外、公共施設に
■場所や用途に応じてタイプ色々、取り替えも簡単
中小企業で世界初の全社屋LED化＜見学歓迎＞
前田機械㈱ LED事業部（LED照明・企画販売）
市岡元町2-3-28 ☎6582-5010
http://www.maedamachine.com

日本気導術学会チャリティー教室
タイのエイズの子供たちを支援しながらあなたも健康で美しく
ウォーキング教室（スリムをつくる歩き方）
「腰痛を解消する立ち方・歩き方とヒップアップ」をテーマに行ないます。
●日時…9月29日㈬10:30～12:00
●場所…港区民センター（弁天2-1-5）2階「橘」
●持ち物…紐つきスニーカー
●支援金…1口500円（お志）
★山下文博さんのタイ・エイズの子どもたちへの癒し施術の支援です
お問合せ 快生堂整骨院内堀川（日本気導術学会担当理事）
磯路2-12-1公団磯路109 ☎080-1404-4339

スッキリ爽快！ メッチャ好評！
冷シャンプー
料金下げてもサービスアップ！
月曜出前さんぱつも好評（カット2,000円＋出張費1,000円 施設など2人以上なら出張費無料）
ご来店料金は2,500円より
磯路2-1-21 りそな銀行前 床屋カンパニー ☎6577-5225

けんぽう9条を変えるな！ STOP WAR!
署名にご協力下さい！お気軽に下記へ連絡下さい
とめよう戦争への道！百万人署名運動in港
磯路2-3-9 TEL・FAX6572-0130